

2016年



地域防災施設
鶴見川流域センター

12月1日～
12月26日
イベント案内

12月

12月のテーマ 流域拠点発見＜下流を守る源流保水の森＞

12/3 (土)

友の会
1P

かくれんぼのいきものさがし
源流の森のいきものをさがすよ!

★10:30～ ★14:00～
幼児～ファミリー 無料 定員:各40名

12/4 (日) 要申込

友の会
1P

クリスマスツリーを作ろう!
～流域の素材で工作～

★11:15～12:00 ★13:15～14:00
小学生～ファミリー (小学生は保護者同伴)
※未就学児は1対1で
保護者が付き添える場合のみ可
参加費300円(材料費) 定員:各10名

12/9 (金) 12/22 (木)
ツルさんバクちゃんのお話会

友の会
1P

★10:30～11:15
幼児～ファミリー 無料
定員:各80名(団体のみ要申込)

つるみ川の
なだちになろう

12/10 (土) 要申込
チョウのビオトープ&
流域の自然探険隊

友の会
1P

身近な生きものたちにふれあおう!
生きもの観察や花壇のお手入れをします。
★10:00～12:00
小学生～ファミリー 無料 定員:20名
長そで長ズボン、作業用手袋着用で
ご参加ください

オススメ

友の会
1P

12/11 (日) 要申込 詳細別紙
鶴見川源流から流域の保水を体感しよう
顕微鏡で見る小さな生きもの

★11:00～12:00(こどもの部)
☆顕微鏡で見てみよう!
～森の保水を支える小さな生きものたち～
小学生～ファミリー 無料 定員:15名

★14:00～15:45(大人の部)
☆顕微鏡で見てみよう!
☆保水ってなんだろう!
講師:岸由二(慶應義塾大学名誉教授)
大人(小学生高学年以上から可)
無料 定員:15名

12/23 (金・祝)

友の会
1P

おちばの下の宝さがし

おちばの絵の下にかくれている
生きものをさがそう!
★10:30～ ★14:00～
小学生～ファミリー 無料 定員:各10名

12/24 (土)

友の会
1P

鶴見川流域生きものかるた

生きものかるたで
鶴見川はかせになろう!
★10:30～ ★14:00～
幼児～ファミリー 無料 定員:各10名

12/17 (土)

友の会
1P

鶴見川流域わなげ 源流編

わなげで鶴見川源流のいきものを
知ろう!
★10:30～ ★14:00～
小学生～ファミリー 無料 定員:各20名

12/18 (日)
よみきかせ

友の会
1P

鶴見川源流にもいるホタルの一生
★10:30～ ★14:00～
幼児～ファミリー 無料
定員:各20名(団体のみ要申込)

12/25 (日) 要申込

友の会
2P

お正月がざりを作ろう!

～流域の素材で工作～
★11:15～12:00 ★13:15～14:00
小学生～ファミリー (小学生は保護者同伴)
※未就学児は1対1で
保護者が付き添える場合のみ可
参加費300円(材料費) 定員:各10名



つるみ川の
キャラクター
@バクちゃん



つるみ川の
キャラクター
@ツルちゃん

友の会ポイント
詳細は裏面をご覧ください



雨の日は
+1P
雪の日は
+2P

みんなで工作くるくる回るタネ!

幼児～ファミリー 無料 平日のみ
※来館者の多い時、材料が終了した時は対応できない場合があります。

開館日は毎日やってるよ

つるみ川水族館えさやり体験

★11:00～ 15:30～
※都合により中止の場合があります。

年末年始のお知らせ

年内の開館は12/26まで。来年は1/5から開館します。

当センターは展示やイベントから楽しく水マスを知る施設です。小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。

- 鶴見川源流から流域の保水を体感しよう 主催:地域防災施設 鶴見川流域センター 共催:連携鶴見川流域ネットワーク
- 「ツルさんバクちゃんのお話会」「よみきかせ」 主催:綱島バリエーションプロジェクト 後援:地域防災施設 鶴見川流域センター
- 上記以外のイベント 主催:NPO法人鶴見川流域ネットワーク 共催:連携鶴見川流域ネットワーク 後援:地域防災施設 鶴見川流域センター
- 広報協力:デイリーヤマザキ 横浜小机町店 公益財団法人 横浜市体育協会



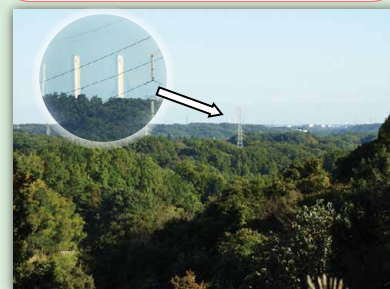
地域防災施設 鶴見川流域センターにようこそ

鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



12月のテーマ 流域拠点発見＜下流を守る源流保水の森＞

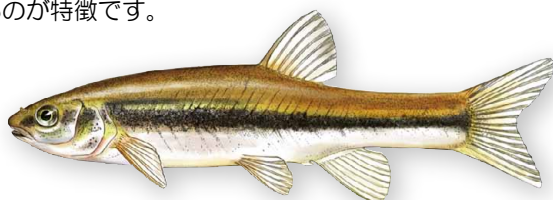
鶴見川源流にある展望地に立つと、濃い緑の連なる向こうに鶴見川の河口に立地する東京電力横浜火力発電所のツインタワー（2本の排気筒）が見えます（右画像）。連なる緑は、町田市北部にひろがる丘陵地（北部丘陵）。総合治水対策の保水地域の一部であり、雨水を一時的に溜める力（保水力）を発揮して、下流を水害から守る保水貢献の地でもあります。一帯には、学校、運動公園などありますが、多様な生きものの賑わいのある小流域（谷戸）が広がっており、絶滅危惧種を含む多くの生きものが暮らす、流域の生物多様性の拠点でもあります。



鶴見川源流保水の森展望点から鶴見川河口方面を望む。矢印の先は東京電力横浜火力発電所。

バクの流域水族館＜アブラハヤ＞

鶴見川流域では清流の象徴。源流の流れに目を凝らせば、群れる魚がアブラハヤです。体がヌルリとしているのが名前の由来で、頭から尾ヒレにかけて一直線に黒いラインがあるのが特徴です。



雨量計

センターの屋上にもある本物の雨量計を知る体験コーナーです。筒状の容器の中には雨水を集める受け口があります。そこから水を注ぐとマスがいっぱいになりカッチンカッチンと“ししおどし”のような音がして、雨量をカウントします。子どもたちに大人気のコーナーのひとつです。

センターのご利用について

【センター友の会】センターに来るだけで1P。20Pから流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのもOK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館 1P、無料イベント参加 1P、有料イベント参加 2P、雨の日はプラス 1P。

【昼食】イベント開催時は1Fコミュニティルームを昼食の場所として開放します。

お気軽にご利用ください。

時間 12:00～13:00（但し他の事業予定があるときは不可）

【センター雑】小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。保護者の方は小さなお子さんから目を離さないでください。

【飲み物】給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる

地域防災施設 鶴見川流域センター

年末年始のお知らせ

年内の開館は12/26まで。来年は1/5から開館します。



JR 横浜線 小机駅から徒歩約7分

ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館10:00～17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町2081

TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999
開館 10:00～17:00 休館 毎週火曜日
年末年始休館期間 12/27(火)～1/4(水)

お申込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

●参加するイベントの□にチェックを入れ、参加者全員（申込者以外）のお名前をご記入ください。※参加者がお子様の場合は年齢（または学年）も必ずご記入ください。※小学生以下は保護者同伴です。

☐ 12/4(日)「クリスマスツリーを作ろう！」

	工作 個数
	個

☐ 12/10(土)「チョウのビオトープ&流域の自然探検隊」

	工作 個数
	個

☐ 12/11(日)「鶴見川源流から流域の保水力を体感しよう」(こどもの部/大人の部)

	工作 個数
	個

☐ 12/25(日)「お正月かざりを作ろう！」

	工作 個数
	個

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

↓ FAX: 045-475-1999 TEL:045-475-1998